

10月27日(金) 全校朝会の校長講話(認証式の後)

「限界突破!～勝利へ進め！～」の運動会が、終わってしまいました

どの学年も、限界を突破したような素晴らしい演技でした。

低学年は曲が2度も途中で途切れるというアクシデントがありましたが、最後まで笑顔で踊る姿が素晴らしいです。中学年は、太ももがパンパンになっても、深くまで腰をおとしてキレキレの動きで最後まで踊る姿がとてもかっこよかったです。高学年は、一糸乱れぬ旗と視線、全員が腕を限界までぴんぴんに伸ばして大きく動かす旗の動きはとても感動的でした。

どの学年も仲間とともに最高の演技をすることができました。

きっと、みんなクラスや学年の中間と最高の演技をしたいという強い気持ちがあったから頑張れたのだと思います。運動会という行事は、大成功でした。しかし、大切なのは行事の後です。毎日のクラスでの生活や授業を大切にしていきましょう。

さて、先日、4,5,6年生に簡単なアンケートをしました。

「あなたは、畠部小学校が好きですか。」という質問に対して、5、6年生95人中「当てはまる」49人「どちらかと言えば当てはまる」38人、「どちらかと言えば当てはまらない」7人、「当てはまらない」1人でした。自分らしさや本当の自分の気持ちを考える高学年らしい正直な数字ですね。

ちなみに、4年生38人中「当てはまる」30人「どちらかと言えば当てはまる」8人という結果でした。

また、「あなたの委員会の取組は、畠部小学校をよくしていますか。」という質問に対して、5、6年生で「当てはまる」50人、「どちらかと言えば当てはまる」43人でした。

校長先生は、畠部っ子のみんなには、クラスや学年、そして畠部小学校が大好きになつて卒業してほしいと思っています。

でも、誰かがあなたの気持ちを変えてくれるのでしょうか。友だちや担任の先生が何かしてくれて、あなたを変えてくれるのでしょうか。

校長先生は、違うと思います。

クラスや学年、学校のために何かすることが、クラスや学年、学校を好きになるための唯一の方法だと思います。

自分のクラスで係の仕事をがんばったり、委員会の仕事をがんばったり、委員会の呼び掛けに協力したりしていくこと、畠部小学校をよくするようにがんばることが、「畠部小学校を好きになる」唯一の方法だと思うのです。

今日、後期の役員が任命されました。畠部小学校が、「明るく、楽しく、優しさあふれる学校」になるように、それぞれのポジションで力を発揮してほしいと思います。よろしくお願ひします。以上です。